

令和7年度地域課題研修

「津久井やまゆり園」の 取材から伝えたい事

事件発生以来、施設の取材を続けている記者から話を聞き、重い障害がある人たちが生きることの意味や支援のあり方、社会全体の課題について、みんなで思いを語り合い、一緒に考えましょう。

令和8年3月6日 (金)

13:30-15:30

会場：川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）
研修室

定員：25名（定員を超えた場合は抽選）

対象者：市内在住・在勤・在学の方

参加費：無料

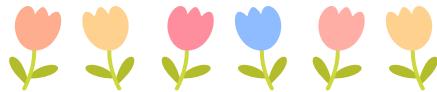
申込方法：フォームからの申込

申込二次元コード→

申込締切 2月16日(月) 10時



講 師 紹 介



古賀さくら氏

NHK横浜放送局 記者

津久井やまゆり園で事件が起きた当時（2016年）、横浜放送局

厚木支局に勤務しており、事件発生当日から取材にあたる。

事件が社会に与えた影響の大きさと、事件をおこした元職員が語ったとされる障害者への差別的な発言が忘れられず、記者として何をどうつたえていくべきなのか悩みながら、現在も、園や関係者の取材を続け、NHKニュースの特集などで伝えている

ご注意ください！

※申込時に申込完了のメールが届いているか必ず確認してください。

メールが届かない場合、申込みができていない可能性がありますのでご注意ください。

※締切後、申込時に入力していただいたメールアドレスに抽選結果を通知いたします。

※フォームからのお申込みが難しい場合は別途ご連絡ください。

TEL:044-739-8726(受付時間:平日8:30~17:00)

会 場



川崎市総合福祉センター
(エポックなから)
6階研修室



(福)川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5

川崎市総合福祉センター(エポックなから)5階

HP : <https://kawasaki-jinzaibank.jp>

TEL : 044-739-8726/FAX:044-739-8740

